

悟りについて の会話



- ティン: 悟りを開いた人は存在すると思いますか?
- ミン: おそらく私たちは皆、ある面では『悟り』を開いているけれど、他の面では盲目的なんじゃないかしら。
- ティン: いいえ、私が言いたいのは、『完全に悟りを開いた人間』が存在するか、ということです。
- アンドレイ: (笑いながら) 悟りを開いたと主張することは愚かな行為でしょう。
- 玲亜: 以前は、悟りは実は『より高い』意識の状態だと信じていました。しかし、今はむしろ社会的に形作られたものだと考えるようになりました。信者の一団が特定の人物を崇拝すれば、その人物は彼らの目に『悟った』ように見えるかもしれません。悟りは主に社会学的な立場の問題です。
- ティン: あなたの言う通りだと思います。ある人の師匠は、別の人にとってはお笑い草かもしれません。一部の人が悟っているように見えるためには、他の凡庸な、あるいは罪深い、または無知な存在が必要となるのです。何かしら、その反対の存在なしに存在し得 性質などあり得るでしょうか?
- ミン: (眉をひそめて) うーん。このような議論は時間の無駄だ。

- T Newfields

(訳: heatedcanine, nambatsuyoshi, sachisachi, とkarlalou)

開始: 2011年 東京都 完成: 2024年 横浜市